

学校だより 1月号

平成31年1月7日発行



# 勝山

No. 9

大阪市立勝山小学校

あけましておめでとうございます  
本年もどうぞよろしくお願ひします

校長 堀端 和彦

2019年がスタートしました。気持ち新たに、勝山小学校をより素敵な学校にすべくがんばっていきたいと思います。今年は己亥(つちのとい)のイノシシの年です。イノシシは「キノシ」で他にも「カノシ」もいるらしい。ひょっとして、「いのしし」、「ろのしし」、「はのしし」とかいるのかと思った。調べてみたところ「イノシ」、「カノシ」、「カモシ」(羚羊:カモシカ)、「トリシ」(禽獸)などがある。イノシシは「猪」で、カノシシは「鹿」、トリシシは鳥や獸またその肉を意味している。むかしの美味しい肉の代表だった。ということで、「シ」自体に肉の意味もある。「シ」という言葉は、猪或いは鹿を示していたり、その肉を意味したりしている。

気になるのは同じ「シ」でも「獅子」はまた別のようなんだ。ちょっと調べてみた。そもそもは猪や鹿のことをシと言っていた。これにインドやアッシリアの王や仮の守護動物としてのライオンが獅子と呼ばれた。同じシではわかりにくいので、外国から来たシということで「唐獅子」と呼ばれることが多いということ。

さて、猪と言えば、「猪突猛進」。「一つのことに向かって猛烈な勢いで進むこと」を言う。これだけだと、かっこいいじゃないかと言うことになりますが、そこに「周囲のことや状況を気にせずに」という条件が付くので、ネガティブなイメージになる。使い方を注意しないといけないようだ。ならばどう言えばいい?

直往邁進、勇往邁進などがあげられるけど、猪突猛進ほど有名じゃない。

では、反対の言葉にはどんなものがあるのでしょうか。

深謀遠慮、熟慮断行あたりか。

…などと、考えていると、結局、行動原理として、何が正解なの? となってしまう。考えることも大切だけど、行動してこそなんばだと思っている。石橋を叩



きすぎて壊してしまうのも意味がない。「いろいろ悩んでいる暇があれば、まずは動こうぜ」というところが、自分なりの方法かなと。でも、一旦、動くときには「電光石火」で、どうでしょう。

## 1月 主な行事予定

日	曜	行 事 等
7	月	始業式、記名の日
8	火	給食開始、
10	木	代表委員会・委員会活動、 1年栄養指導、口座振替日(給食費) PTA実行委員会
13	日	創立記念日(第91回)
15	火	発育測定(高)
16	水	発育測定(中) 5年社会見学(読売テレビ)
17	木	発育測定(低)、クラブ
19	土	土曜授業(防災訓練)
22	火	かるた大会
24	木	3年社会見学(くらしの今昔館) クラブ
28	月	かるた大会(予備日) 「障がいのある子に学ぶ」図工展
29	火	6年卒業遠足(U.S.J.)
31	木	6年租税教室、クラブ

\*15日(火)～18日(金)

健康週間・あいさつ週間

28日(月)～2月1日(金)

耐寒かけ足



## 【2月 主な行事予定】

- 5日(火) 新入生保護者説明会
- 13日(水) 6年学習参観・懇談会
- 20日(水) 1～5年学習参観・懇談会

## ★学校生活・教育活動アンケート★

12月に学校生活・教育活動アンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。学校教育を進めていく上で、日々の教育活動を自己評価し、教育活動の見直し・改善をしていくことは大切なことです。その際、児童・保護者の方による評価も実施し、その思いや願いを的確に把握し、教育活動に反映させていくことにより、学校教育の更なる充実を図っていきます。

保護者向けアンケートと児童向けアンケートの集計結果を配付しますので、ご覧ください。



## 大阪市小学校学力経年調査(3～6年)

12月に、大阪市立の全小学校に通う小学3年生から6年生までの子どもを対象に、子ども自身が学習理解度・学習状況を知り、目標をもって学習に取り組めるようにすることなどを目的に、「大阪市小学校学力経年調査」を実施しました。

調査結果については、教育委員会から学校を通じて、子ども一人一人に個人票を渡します。

(調査の活用について)

- 一人一人の子どもの学習習慣、基本的な生活習慣等の指導・改善に生かします。
- 学校は指導内容・方法などの授業改善に生かします。
- 各学校において、次年度の「運営に関する計画・自己評価」等を策定するための資料として活用します。

なお、2年生についても、同じく12月に生野区の支援を受けて「標準学力調査」を行いました。

調査結果を学習習慣、生活習慣等の指導・改善や授業改善に生かします。